

リスクアセスメント & 作業手順書

工事名称	2023年度 東海北陸自動車道 高山管内維持修繕業務		協力会社名	中日本ハイウェイ・メンテナンス名古屋㈱	
工期	令和5年4月1日 ~ 令和6年3月31日		作成者	中島 強太	
作業名称	のり面復旧工A	作業手順書	作成年月日	令和3年10月27日	
使用機械 使用設備 (具体的な名称・ クラスを記す)	バックホウ0.05㎡、不整地運搬車(積車1t)、ラフテレーンクレーン(13t・25t) ダンプトラック(2t)、ダンプトラック(11t)		協力会社社確認	自筆サイン	
使用工具 機器 (大きさ大等は具 体的な寸法を記 す)	バール、スコップ、つるはし、ワイヤーモッコ、刈払機、チェーンソー、測量器、ほうき 電動ハンマードリル、発電機		元請確認	自筆サイン	
保護具	ヘルメット、安全靴、脚絆、安全チョッキ、手袋(草刈り作業時は耐切削用)、安全帯		改正年月日		
免許・資格等 (免)(技)(特)(準特) の区別を記す	・移動式クレーン運転士(免)、車両系建設機械(整地・運搬・積込み用及び掘削)、不整地運搬車運転(特) ・大型自動車免許、振動工具取扱 ・伐木等の業務に関わる(特)、刈払機取扱作業安全衛生(特)		作業順序 1 準備作業 2 事前草刈・伐採 3 崩落部撤去 4 床堀り・床付け 5 吸出防止材設置 6 かご枠設置・栗石投入 7 裏込材投入・転圧 8 片付け作業		
作業人員 (当作業に関わる役 割と人員を全て記 す)	職長 1人、作業責任者 1人、作業員2名 ラフターオペ 1名、バックホウオペ 1名、不整地運搬車オペ 1名 合計 7名				
作業手順	作業責任者(職長)	周知会実施日			令和3年10月30日
周知会 参加者 サイン (記録)	(役割を確認してこの作業に関わる 全員が自筆サインする)				

リスクの見積り	重大性			組み合わせ	リスクの評価	優先度又は実施担当者
	○:軽微 休業4日未満	△:重症 休業4日以上	×:極めて重大 死亡・障害を伴う			
可 能 性	○:めったに発生しない (5年に1回程度)	○△	○×	○○	1:極めて小さい	関係者に対する周知
	△:時々発生する (1年に1回程度)	△△	△×	○△、△○	2:かなり小さい	関係者に対する指示
	×:かなり発生する (6ヶ月に1回程度)	×△	××	○×、△△、×△	3:中程度	職長が確認
				△×、×△	4:かなり大きい	工事担当責任者が確認
				××	5:極めて大きい	十分に訓練をした対策が必要

リスクレベル 5=十分に訓練をした対策が必要 4=工事担当責任者が確認 3=職長が確認 2=関係者に対する指示 1=関係者に対する周知

作業項目 (誰が)	手順 主なステップ	急所 作業のポイント	リスクの洗い出し (予想されるミス・ロス)	可 能 性	重 大 性	評 価 点	リ ス ク レ ベ ル	ミ ス ・ ロ ス	リスクの除去・低減のための 実施すべき事項の特定 (防止対策)
現地確認(全員)	作業箇所確認 周辺安全確認	危険ポイントの確認 構造物の確認							
準備作業(全員)	ミーティング 車両の点検・準備	健康状態の確認 免許・資格等の確認 車両の始業前点検、 工具の確認							機械器具の作動、ワイヤーの点検色を確認する
		健康状態の確認・免許・資格等の確認・光物(チョッキ・脚絆・ヘッドライト等)の充電確認・ 業務用プレートの確認、入場方法・入場箇所・車両順番・役割分担の確認・車両の始業前 点検、工具の確認、積み込み荷の確認(落下・飛散対策)荷締め位置、荷台のネット・ シート掛けの確認する。工事車両がロープ及び養生テープで確実に固定されていること を確認。 担当者は施工計画段階でNEXCOと打合せした内容を作業員へ周知・報告すること。 車両出入庫の際に、運転手は車両の周囲(上下含む)を指差し、障害物が無い事を確認 のうえ、出入庫する。							
事前草刈・伐採	重機搬入路の草刈・伐採	草刈機、チェーンソーで 搬出時、切株等に置き転 倒する	草刈作業時、作業半径5m以上実施 伐採時、伐倒方向の確認。立入禁止 小径木搬出時、小枝・切株等に置き転 倒・怪我をする	△	△	△△	3		作業前の現地確認、立入禁止措置の実施を行い、声掛け作 業を行う。手鎌作業時は切削手袋を着用する
崩落部撤去	バックホウ、不整地運搬車 にて崩落土の撤去、運搬	バックホウにて撤去時、足場 が不安定な場所での作業 不整地運搬車にて、発生 土の運搬作業	掘削撤去時、足場の不安定な場所で 行い転倒する 運搬作業時に、のり肩より転落する	○	×	○×	3		小段シール上での安定した場所で掘削作業を実施する 転落防止対策を実施し、運搬ルートを定める
床堀り・床付け	バックホウにて掘削	バックホウを用いてかご掘 付け箇所の掘削を行う	掘削撤去時、足場の不安定な場所で 行い転倒する 掘削旋回時、作業員と接触する	○	×	○×	3		重機掘え付け部の床を確実に作り、安定した場所で行う 作業範囲を定め、作業員の立入りを禁止する 監視員を配置し、稼働時は警笛等で合図を実施する
吸出防止材設置	吸出防止材の布設	床付け箇所に、吸出防 止材を布設する	布設時に、手元ばかり集中する余り に置き転倒する	△	○	△○	2		布設するライン(動線)を確認し、足元の置き箇所を作業 員同士で確認・注意しながら行う
かご枠設置・栗石投入	人力による枠組立・栗石投入	かご枠を据付け後、栗 石を投入設置する	かご枠設置時、枠に手を挟む 栗石投入設置時、手足を挟む	△	○	△○	2		かご枠組立時は、2名以上にて実施する 投入時は、十分周囲を確認し慌てず作業を実施
裏込材投入・転圧	かご枠設置後、裏込材 を投入・転圧	裏込め時は、極力空隙 が出来ない様に行う	裏込材投入時、巻き込まれる ランマー使用時、足等を怪我する	○	△	○△	2		裏込材投入時は、一度に充填しないよう小分けにして投入する ランマー使用時は、回転数を上げすぎないように実施する
後片付け(全員)	清掃・資機材の搬出								工事車両を取外した場合は専用のケースに 確実に格納し車内に保管する事